

めざす学校像 『生徒の夢を育み、生徒教師ともに学び・高め合う、地域と共にある学校』

- ◆豊かな心の育つ学校
 - ・思いやりの心のかよう学校
 - ・優しいことばのある学校
 - ・信頼感のある学校
 - ・本のある学校
- ◆潤いのある学校
 - ・明るいあいさつのある学校
 - ・清潔で美しい学校
 - ・花と緑のある学校
 - ・生徒の作品のある学校
- ◆確かな学力の育つ学校
 - ・基礎基本の定着する学校
 - ・生徒の学びが主体とされる学校
 - ・個に応じた指導が実践される学校

経営方針

- ・創造の校風、奉仕の伝統、思いやりの風が息づく「活力のある学校」をめざす。
- ・生徒一人ひとりがいきいきと学習し、「学ぶ喜び・生きる喜び」を実感できる教育活動を展開する。
- ・家庭や地域との連携を図り、その願いを大切に、信頼に応える地域と共にある学校づくりを推進する。
- ・生徒・保護者による学校評価を実施し、PDCAマネジメントサイクルに基づく経営を実践する。
- ・心の教育を全教育活動の基盤に据え、特色ある教育活動を展開する。

県の最重点課題(H22年度) 『生きる力を育て絆を深める埼玉教育』

中央教育審議会 ①信頼される学校づくり

①「確かな学力の育成」 基礎・基本を徹底し、「生きる力」をはぐくむ

「教師がしっかりと教え、生徒はきちんと学ぶ」 (学習指導要領)

②「豊かな心の育成」 ②特色ある学校づくり

・本県独自教材活用の道徳教育の推進 「生きる力」のある子ども

・自立心や豊かな人間性をはぐくむ教育の推進 「確かな学力」を持った子ども

③「学校・家庭・地域の連携強化」 学習指導要領は最低基準

・地域の人材や外部指導者の活用 (教育基本法→学校教育法改正)

・「就職支援」や「キャリア教育」の充実 ③学校評価・情報提供の規定

杉戸町教育委員会 特色ある教育の推進と安全な教育環境づくり

「確かな学力の育成」「豊かな心の育成」「生きる力の育成」

教育の目標

【 人格の完成 『生きる力を育む』 】



- ・生徒の願い ①わかる授業 ②楽しい生活 ③いじめのない安全な学校
- ・保護者の願い ①学力向上 ②規律ある学校生活 ③適切な進路指導
- ・教師の願い ①自ら学ぶ生徒 ②思いやりのある生徒 ③規律ある生徒

めざす教師像

(* 心身ともに健康で魅力ある教師)

明るく、元気で、誠実に

- ①指導力のある教師(使命感・情熱・指導技術→生徒を生かす)
- ②人間性豊かな教師(教育愛・広い心・判断力→怒、厳而慈)
- ③向上心に燃える教師(研究修養・先見性・実行力・責任感→信頼される存在)

◆自ら学ぶ生徒

- 学習のルールを守り、自分の課題を持って学習できる (学習規律、目的意識)
- 他の意見を尊重し、自分の考えに自信を持って発表できる (広い心、表現力)
- あきらめず、わかるまで学び続けることができる (忍耐力)
- 素直な気持ちで、自分を評価することができる (自己理解)

◆心豊かな生徒

- 他人の意見を素直に聞き入れ、相手の気持ちや立場を大切にできる (思いやり、感謝の心) 人の心の痛みがわかる
- 時と場合をわきまえ、ふさわしい言葉づかい、気持ちのこもったあいさつができる (礼儀、謙虚)
- ものを大切に、掃除や環境美化に努めることができる (奉仕、公共心、愛校心)
- 誇りを持ち、大きな声で歌を歌うことができる (健康安全、明朗)

◆活動力に満ちた生徒

- みんなと協力して、自ら心と体を鍛えることができる (協力、克己心)
- 自ら学校や学級のために、奉仕の心を持ち、仕事を成し遂げることができる (奉仕、忍耐力)
- 自ら行事や活動の企画、実施に参加することができる (責任感、行動力)
- 自ら健康安全に留意し、ルールや時間を守り、節度ある生活ができる (健康安全、規律)

特色ある教育の2つの柱

○学力ステップアップ事業

—基礎基本を固め、伸ばす指導の徹底—

課題研修 「確かな学力の向上を図る指導法の工夫・改善」

～基礎基本の徹底と学び合う授業の創造を目指して～

< 3年次 >

○家庭・学校・地域共育事業

—家庭で躾け、学校で教え、地域で育てる—

わかる喜びを味わう

⇒ 個に応じた教育、学び合う授業の実践

- ◎基礎的・基本的内容の確実な定着、いきいき学習する姿の実現
- 習熟の程度に応じた授業の展開、「少人数指導」の授業展開
- 学習の手引き・シラバスの作成と活用

学ぶ楽しさを味わう ⇒ 個性を生かす教育

- ◎学び方を学ぶ
- 基礎的・基本的内容を確実に習得する授業の展開
- 個性を発見し、伸長する授業の展開

生きる喜びを味わう「総合的な学習の時間」(創造の時間)

- ・現代の課題(環境、福祉、健康、情報、国際理解、生活)に迫る活動
- ・地域での学びを進展させ、自分の生き方をさぐり、見つめ、自覚する

①指導法の工夫・改善(確かな学力向上に向けて、学び合う授業)

各教科、指導者を招聘しての授業研究会の実施→「授業の質・指導力の向上」

思考力・判断力・表現力などをはぐくむための学習活動の展開

学び合う授業を目指して(いきいき学習する生徒、学ぶ意欲のある生徒への実容)

- ・教職員相互の授業参観(2週間の期間で年2回)
- ・年間指導計画、評価規準の見直し、コンピュータ(オンライン)の活用
- ・教育に関する3つの達成目標「学力」への取組→検証テスト100%合格授業での手立て

②授業規律の定着

- ・授業に関する約束事の徹底「授業の約束10カ条」
- ・学習の手引きの見直しと有効活用
- ・教室環境の整備(きれいな教室→時を得た掲示物、バッグをロッカーへ収納等)

③教育に関する3つの達成目標の推進(基礎・基本の徹底)

- ・「学力」の的確な検証 100%合格の達成 →教科担当・担任教師の連携、家庭との連携
- ・「規律ある態度」向上への具体的取組、「体力」への取組→具体化と実践

心をたがやす道徳教育の充実

思いやりの心のかよう学校、優しい言葉をかけあう学校

- ・全校朝読書
- ・ボランティア活動
- ・福祉活動の充実

家庭で躾け、学校で教え、地域で育てる連携共育

あいさつと笑顔のある学校

- ・社会体験チャレンジ
- ・ふれあい講演会
- ・PTAとの連携活動

心と体を育てる安全な教育環境の整備

潤いのある学校、季節の花咲く学校、作品のあふれる学校

- ・ボランティア活動
- ・花植え・花の世話・クリーン活動・掲示活動
- ・委員会活動(環境・整美・情報・図書)
- ・親子ふれあい活動(クリーン活動)
- ・部活動